



ラスター手すり

取付・取扱説明書

このたびは当社製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。
施工終了後、施主様に本説明書をお渡しください。

施工される方へのお願い

- 1)ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたって必ずお守りください。

注 意

製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項を厳守してください。

〈設置上の注意事項〉

1)本製品は、屋外通路へ設置し、歩行補助を目的にするもので、転落防止の機能はありません。転落などの大きな事故につながるおそれがありますので、下記事項をお守りください。

- ・GL 1m以下の高さで、ご使用ください。
- ・高い階段の外側や崖など、転落してケガをするおそれのある場所には設置しないでください。
- ・おおぜいの人が集まるおそれのある場所に設置しないでください。

2)地下埋設物(給排水管等)に影響を及ぼさないように柱位置を決めてください。

3)寒冷地で凍上するおそれがある地域でのご使用の際には、凍上線の下まで基礎を設けてください。

〈施工上の注意事項〉

1)施工は専門業者が行なってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

2)水平・垂直は正確に出してください。施工に支障がでるおそれがあります。

3)指定の組立てネジ・ボルトは指示に従って全て確実に締めてください。

4)指定の部品およびオプション品以外は、使用しないでください。

5)材料が固いので、ビスの取り外しを繰り返すと下穴が緩くなったり、ビスが折れる場合があります。

6)基礎は当社指示寸法以上にしてください。

7)コンクリート養生期間は十分(4~7日)にとり、養生期間中は重い物をのせたり、震動させたりしないよう支持してください。

8)基礎に海砂を使用しないでください。塩分が含まれていますので、腐食の原因になります。

9)凝結促進剤・減水促進剤・凍結防止剤を使用しないでください。柱が腐食する恐れがあります。

施主様へのお願い

- 1)当社指定の付属部品以外は取付けしないでください。
2)ボルト・ナット・ネジなどは絶対にゆるめないでください。
(使用中にゆるんだ場合は締め直してください)

梱包明細書(単独セット)

名 称	員 数
柱(端部ブラケットA組付)	1
柱(端部ブラケットB組付)	1
ビーム(端部ブラケットA、B組付)	1
M6×30 キャップボルト	2
取付・取扱説明書	1

オプション

名 称	部品名称	員 数
横棧セット	横棧(ブラケット組付)	1
	柱取付ブラケット	2
	M6×16 キャップボルト	4
	M5×14 特サラネジ	4

梱包明細書(連続施工)

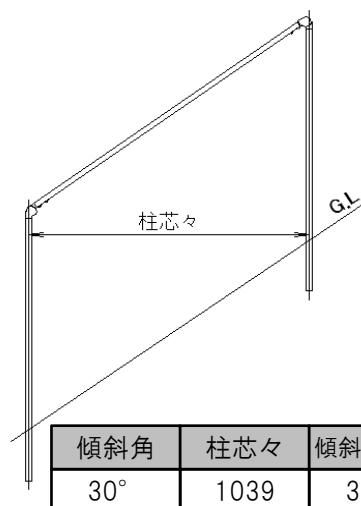
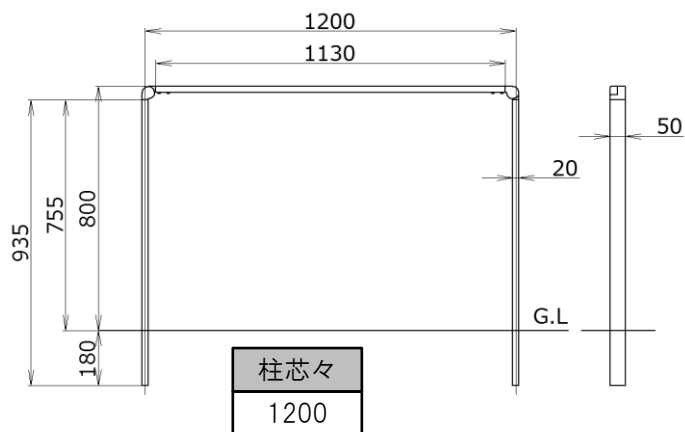
名 称	部品名称	員 数
標準柱		1
ロング柱		1
端部ビーム		1
中間ビーム		1
端部ブラケット セット	端部ブラケットA	1
	端部ブラケットB	1
	M6×30 キャップボルト	1
	M6×16 六角穴付ボタンボルト	4
	取付・取扱説明書	1
中間ブラケット セット	中間ブラケットA	1
	中間ブラケットB	1
	柱中間ブラケット	1
	M6×35 キャップボルト	1
	M6×16 六角穴付ボタンボルト	6

梱包明細書(傾斜・コーナー施工)

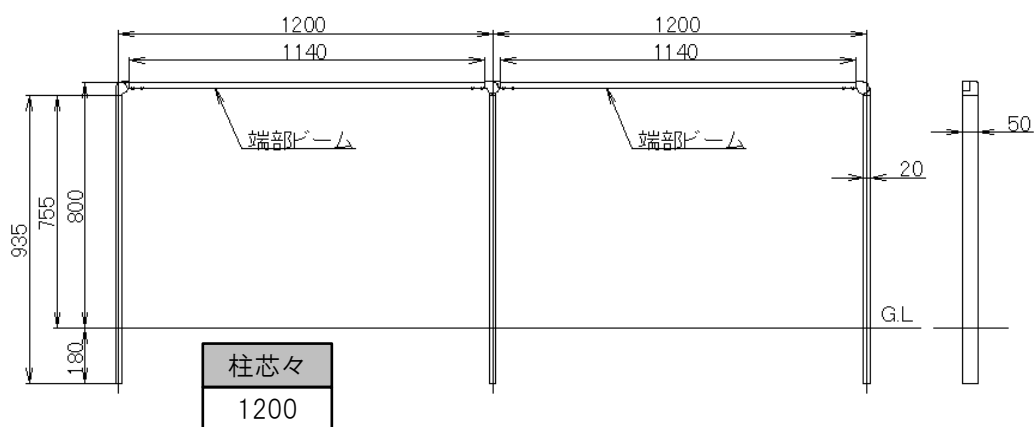
名 称	部品名称	員 数
傾斜コーナー柱		1
傾斜コーナービーム		1
傾斜コーナーブラケット セット	傾斜コーナーブラケット組付	1
	柱-ビームブラケット	2
	M6×16 キャップボルト	4
	M6×16 六角穴付ボタンボルト	4
柱-ビームブラケット セット	柱取付ブラケット	1
	柱-ビームブラケット	1
	M6×16 キャップボルト	2
	M6×16 六角穴付ボタンボルト	2
	M5×14 特サラネジ	2

1 基本寸法

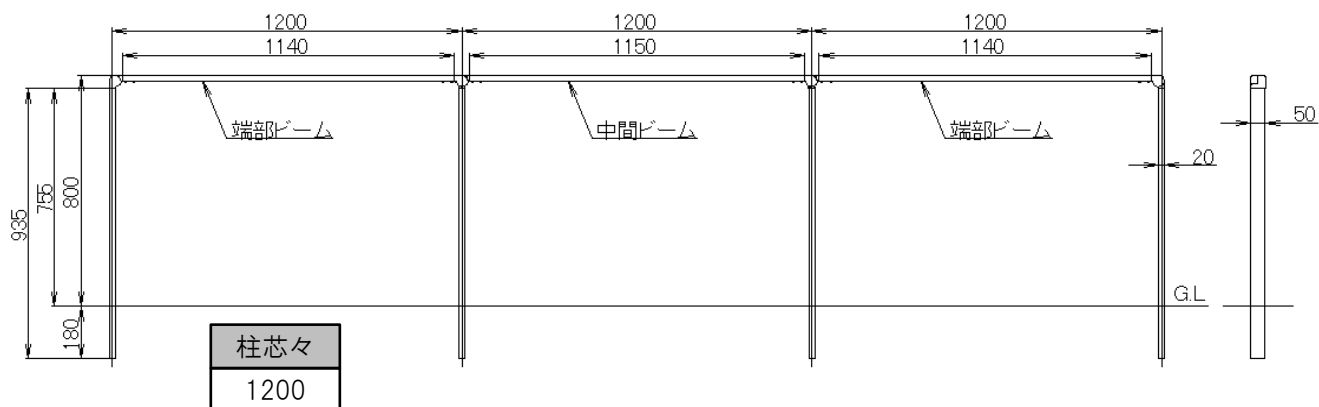
単独施工



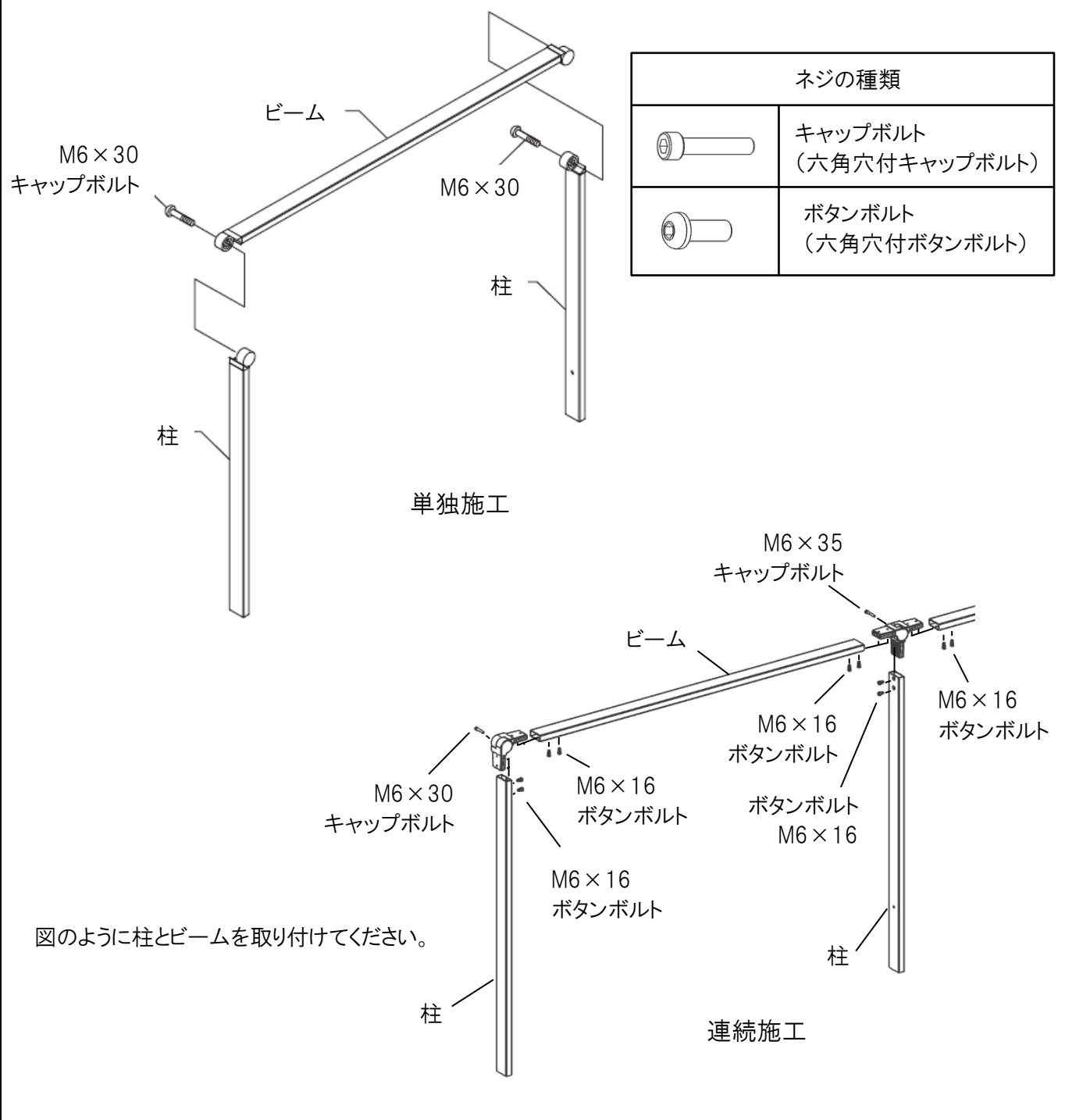
連続施工(2連)



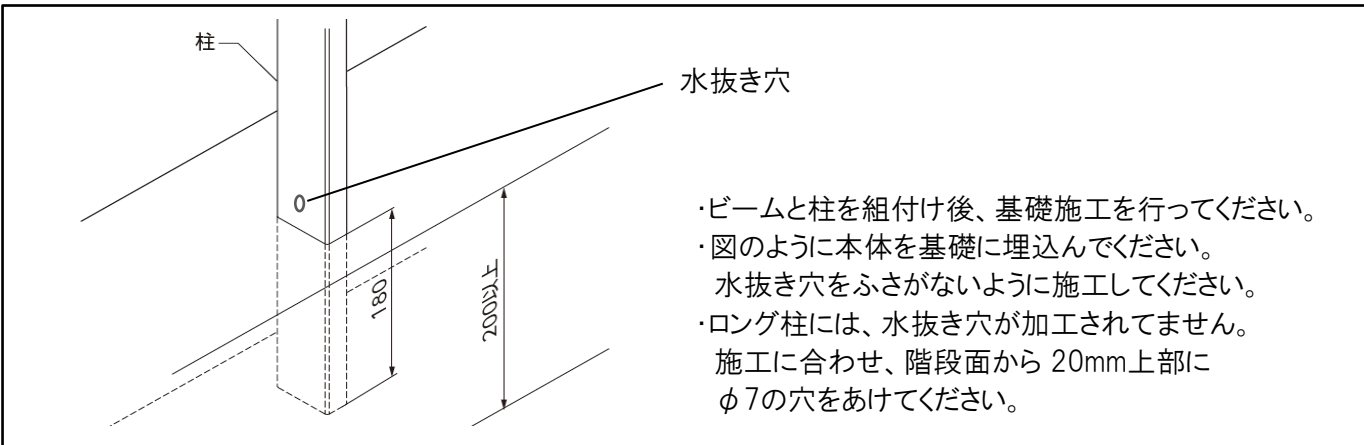
連続施工(3連)



2 ビームと柱の組付け

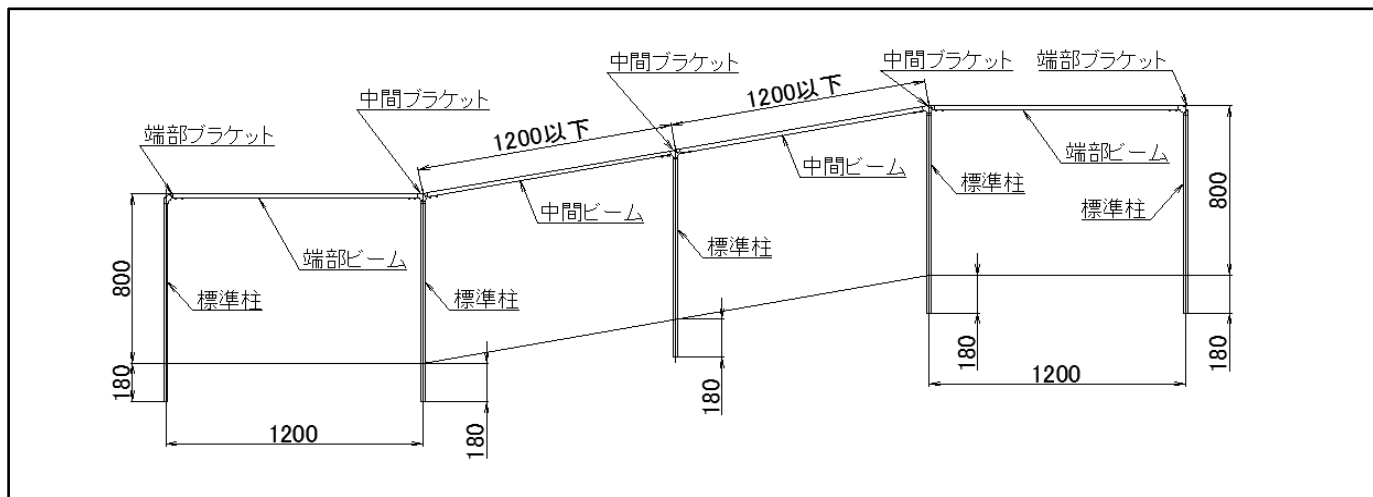


3 基礎の施工



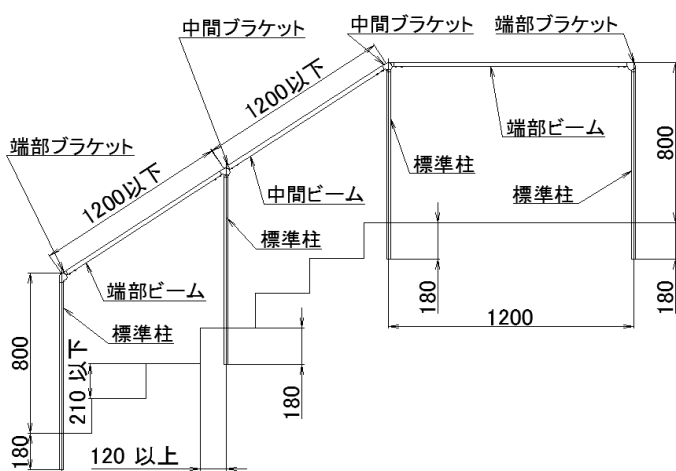
4 傾斜施工

スロープ施工

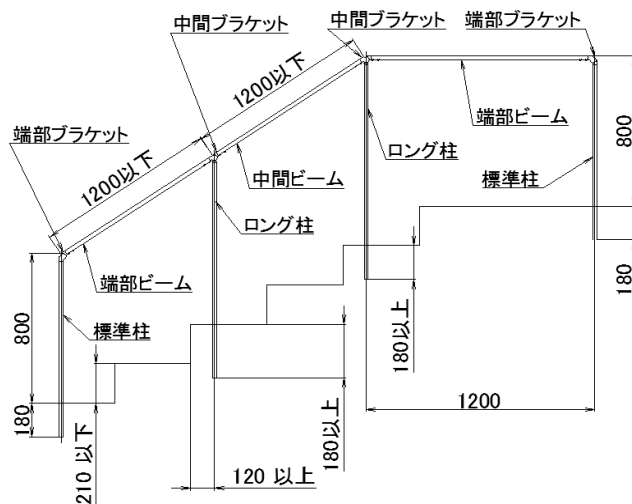


階段施工

階段 標準柱施工例



階段 ロング柱施工例

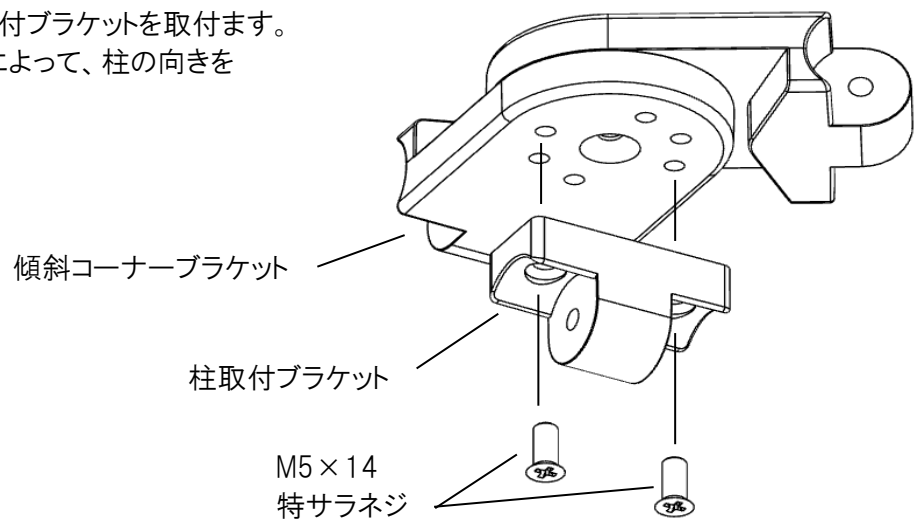


- ・ロング柱には、水抜き穴が加工されてません。
施工に合わせ、階段面から 20mm 上部に $\phi 7$ の穴をあけてください。

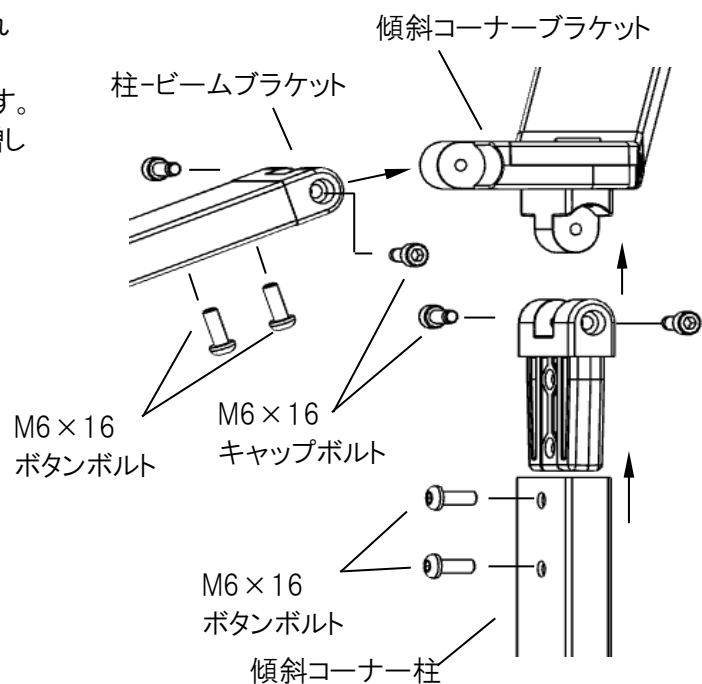
5 傾斜・コーナー施工

傾斜コーナー施工（1本柱の場合）

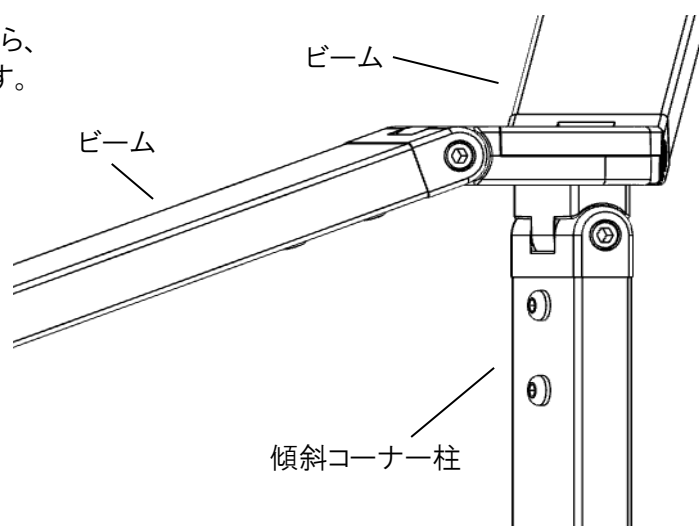
- ・傾斜コーナーブラケットに柱取付ブラケットを取付ます。
柱取付ブラケットの取付け方によって、柱の向きを
0°、45°、90°
に変更できます。



- ・柱-ビーム取付ブラケットに柱、ビームをそれぞれ
取付ます。
- ・傾斜コーナーブラケットに柱、ビームを取付けます。
- ・傾斜、コーナーの角度を合わせてたら、ネジを増し
締めし、固定します。

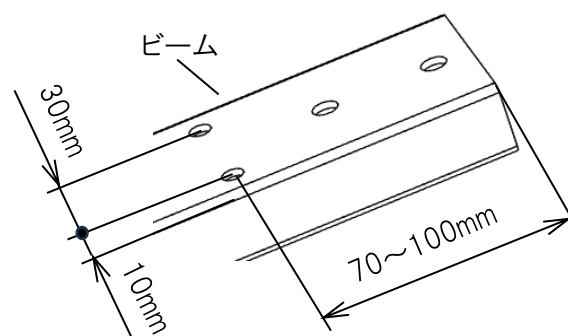
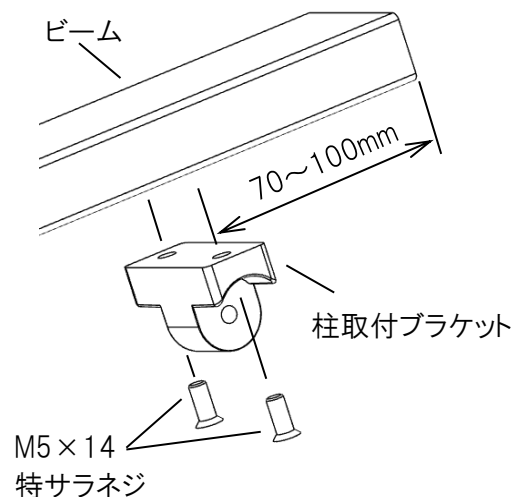


- ・傾斜、コーナーの角度を合わせてから、
ネジを増し締めし、固定して完成です。

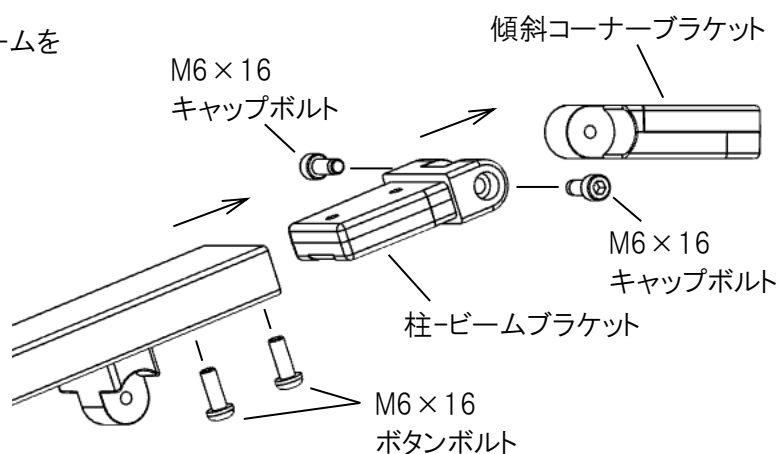


傾斜コーナー施工（2本柱の場合）

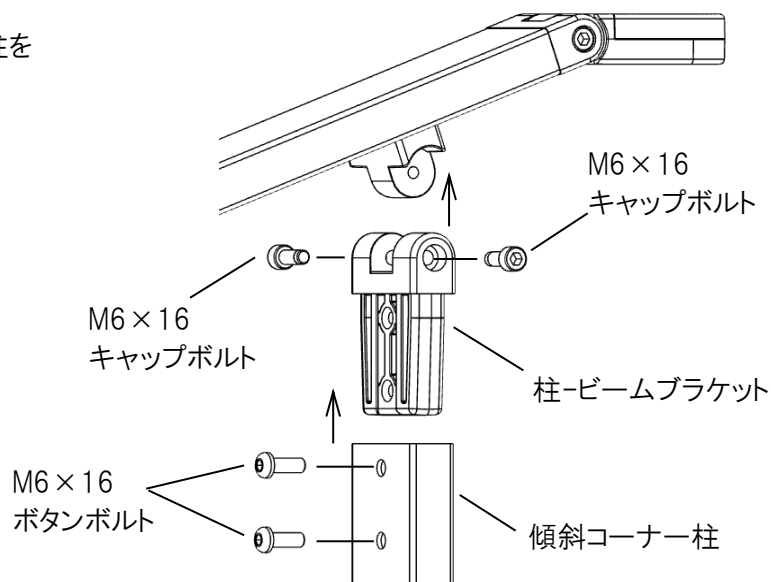
- ・ビームに柱取付ブラケットを組付けます。
- ・現場で柱を移動する場合は、ビームから70～100mmの範囲で、 $\phi 6$ の穴をあけ裏板を入れて、柱取付ブラケットを取付けます。



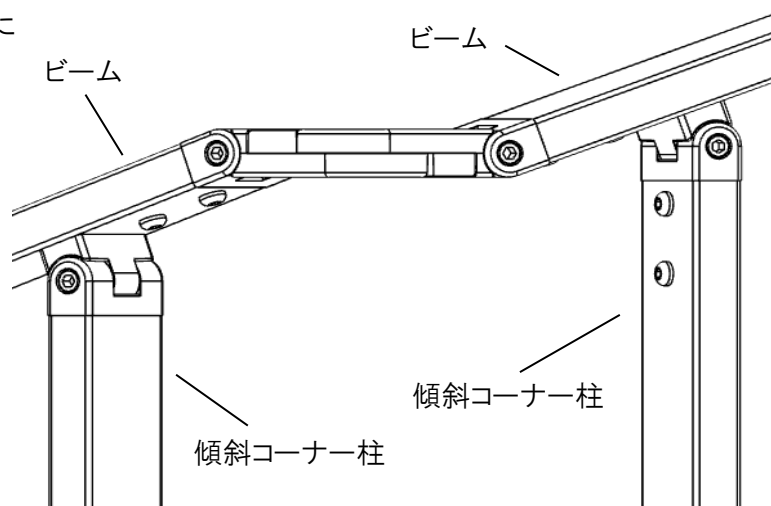
- ・傾斜コーナーブラケットに上記、組付けたビームを組付けます。



- ・上記、組付けたビームに、傾斜コーナー柱を組付けます。



- ・もう一本の傾斜コーナー柱も、前項と同様に組付けます。
- ・傾斜、コーナーの角度を合わせてから、ネジを増し締めし、固定して完成です。



6 オプション

横桟セット

- ・横桟の高さは、任意です。ネジ下孔をあけ、取り付けてください。
- ・ネジ下穴
アルミ型材：φ4.2+M5タップ
ステンレス：φ4.2+M5タップ
- ・下穴加工は、ブラケットの穴をガイドにすると、正確に穴あけできます。
- ・横桟と柱の組付けは、柱を基礎施工等で固定する前に組付けてください。

